

教会標語「わが子よ、わたしの言葉に耳を傾けよ。見失うことなく、心に納めて守れ。それらに到達する者にとって、それは命となり全身を健康にする。何を守るよりも、自分の心を守れ。そこに命の源がある。」

(箴言 4:20-23)

# 週報

2024年1月21日

(教会創立 1886.9.17)

第138年 第19号



日本キリスト教団  
神戸栄光教会

〒650-0011

神戸市中央区下山手通

4-16-1

牧師 佐藤 成美

牧師 山内 慎平

伝道師 眞鍋 ヨセフ

=連絡先電話番号=

教会事務室

TEL 078-331-2286

FAX 078-333-9484

郵便振替口座

00950-1-244341

主日礼拝式 10時30分～

降誕節第4主日

「教えるキリスト」

司 式 眞鍋 ヨセフ

前 奏	喜ばしきこの日	D.ブクステフーデ
招 詞		
*賛 美	1 7 聖なる主の美しさと	
祈 禱		眞鍋 ヨセフ伝道師
*詩編交読	1 2 5 : 1 - 5	(交読詩編 143 頁)
*頌 栄	2 8 み栄えあれや	
聖 書	ヨブ記 22:11-17	(旧 804 頁)
	ヨハネによる福音書 8:21-24	(新 181 頁)
	ヨハネの手紙II 7	(新 448 頁)
説 教	「ここに神が生きている」	佐藤 成美牧師
祈 禱		〃
*賛 美	5 3 1 主イエスこそわが望み	
	但馬デイ・共同の祈り (週報 5 頁)	
*主の祈り	9 3 - 5 A	
献 金	もし汝に災い降りかかるなら	J.S.バツハ
報 告		眞鍋 ヨセフ伝道師
*頌 栄	2 7 父・子・聖霊の	
*祝 禱		佐藤 成美牧師
*応 答 奏		
後 奏	喜ばしきこの日	J.S.バツハ

\*印は、可能な方はご起立ください。

教会学校（9:20～）

「教会に連なる神の家族」

ヤコブの手紙 5 章 13 節-16 節

今月の暗唱聖句

「主しゅのあわ降けつれみは決してつ尽つきない。それは朝あさごとに新あらたになる」

（哀歌 3:22—23）

本日、教会学校は礼拝堂にて合同礼拝を行います。どなたでもご参加ください。  
また礼拝後、地階集会室にて分級を行います。

## 但馬デイ・共同の祈り

司式者：神様は「人が独りでいるのは良くない」と言われました。

会衆：私たちを「助け合う者」として造ってくださった事に感謝します。

司式者：イエス様は「二人または三人が、わたしの名によって集まっているところには、わたしもその中にいる」と言われました。

会衆：私たちが「共に生きる」時、そこに神様も共にいて下さる事に感謝いたします。

司式者：私たちは、それぞれに但馬の地に生きています。

会衆：但馬の地に福音の明かりを灯してくださった事に感謝します。

司式者：私たちは、それぞれに小さな群れです。

会衆：けれども、だからこそ助け合う事の大切さと豊かさを知ることができています。

司式者：私たちは、それぞれに但馬での宣教の困難さを知っています。

会衆：けれども、だからこそ神様の愛と守りの大きさを感じる事ができています。

司式者：私たちは、独りではありません。

会衆：私たちは、助け合います。

司式者：私たちは、主の招きのもとに集う仲間です。

会衆：私たちは、共に生きます。

司式者：私たちは、互いに喜びを分かち合います。

会衆：私たちは、互いに悲しみを分かち合います。

司式者：私たちは、これからも互いに祈りあう友として生きていきます。

会衆：私たちは、これからも互いに支え合う友として生きていきます。

司式者：神様の宣教の業に私たちもつながって生きていきます。

会衆：神様の大きい愛を証するため、私たちがそれぞれの場に遣わしてください。

全員：私たちをつなぐ聖霊を豊かにお与えください。アーメン